

第9期生
2021年度

～日本の伝統芸能を学ぶ～

特別短期講座

茨木教室・水曜日

日本伝統芸能の魅力に迫る

2020年11月1日

講師：大阪音楽大学講師 北見 真智子氏 講談師 玉田 玉秀齋氏

教室：茨木市福祉文化会館

時間：9時45分～11時45分 全10回

					午前（9：45～11：45）		
回	月	日	曜	学習テーマ		講師	
1 学期	1	4	14	水	1	概観・日本伝統芸能と出会う (全体の導入として、日本における古典芸能の全体像を解説します。毎回、映像も交えて講義します。)	北見
	2	5	12	水	2	雅楽（平安のオーケストラ） (小学校の音楽の教科書にも掲載されていますが、成り立ちや基本事項も含めて雅楽の面白さを学びます。)	北見
	3	6	9	水	3	仏教・琵琶の音楽（僧侶の声楽と琵琶伴奏の平家物語） (仏教伝来に関連した音楽。僧侶が唱える声楽・声明と、「平家物語を琵琶の伴奏で語る平曲についてご紹介します。)	北見
	4	7	14	水	4	能（1） 基礎を学ぶ (無形文化遺産。成立600年を超える背景には、様々なエピソードがあり、その歴史を紐解きます。動きがあり解りやすい能もあります。)	北見
	8			夏休み			
2 学期	5	9	8	水	5	能（2） 名作探訪 (能を楽しむためのポイントを、作品を取り上げながら具体的に解説します。映像による鑑賞も行い、理解を深めます。)	北見
	6	10	6	水	6	○見学会・能楽堂で学び、体感する (公演で使用される能楽堂に足を運び、舞台や楽屋などを見学、また実際にステージに上がってその感触を様々な体験します。)	
	7	11	10	水	7	狂言 中世の笑い (日本最古の喜劇。人々の日常を題材にした「笑い」が大きな特徴です。作品を鑑賞しながら見どころを解説します。)	北見
	8	12	8	水	8	文楽（人形浄瑠璃） (太夫の語りと三味線、そして人形が一体となった舞台は魅力にあふれています。大阪ブランドの芸能を学びます。)	北見
3 学期	9	1	12	水	9	歌舞伎（400年にわたる歌舞伎の変遷） (市川団十郎、坂田藤十郎でおなじみの歌舞伎。様々な改革で今も親しまれていますが、400年あまりにわたる歌舞伎の変遷をご紹介します。)	北見
	10	2	9	水	10	講談を知る（【修羅場読み】も体験） (講談とはなにかを学び、講談の基本の語り方【修羅場読み】を体験しましょう。簡単な自己紹介講談の創作、実演にも挑戦します。)	玉秀齋

【注】 カリキュラムは変更する場合があります